



— 厚労省委託事業採択 教育訓練プログラム — **建設ICTマスター養成講座**

VR 活用提案・合意形成（のための）プレゼン実習

日時

2020 年 12 月 17 日（木）

9:30-16:30

講師

福田知弘

（大阪大学大学院 工学研究科 准教授）



Spatial.Chat

<https://spatial.chat/s/FORUM8-McICT>

Spatial.Chat: Zoomとの違い
3Dサウンド：近くのユーザと会話でき、遠くのユーザとはできない

マウス
左ドラッグ：自分自身を移動
中ホイール：画面全体をズーム

そこで、メンバーリストから
質問したい方の名前を
クリックして、
近づいて質問するのがベター

チャット・絵文字は
名前の横に表示されるが、
10秒ほどで消えてしまう
ので、見逃す可能性アリ！

画像・ビデオ・
画面共有

チャット
意思表示

ビデオ
基本ON

マイク
近くのユーザと会話

メガホン
全員に聞こえる

FORUM8 x McICT
メンバーリスト

▼ Floor 1 20/50

- Tomohiro Fukuda (you)
- N N Ota
- FORUM8春松
- 福岡1
- 福岡2
- 福岡3
- 春松2号
- FORUM8 中村淳
- FORUM8 中村淳
- hirano
- Shunta Shimizu
- Shiro Nakahara
- FORUM8 松田
- Chikako TAKEI



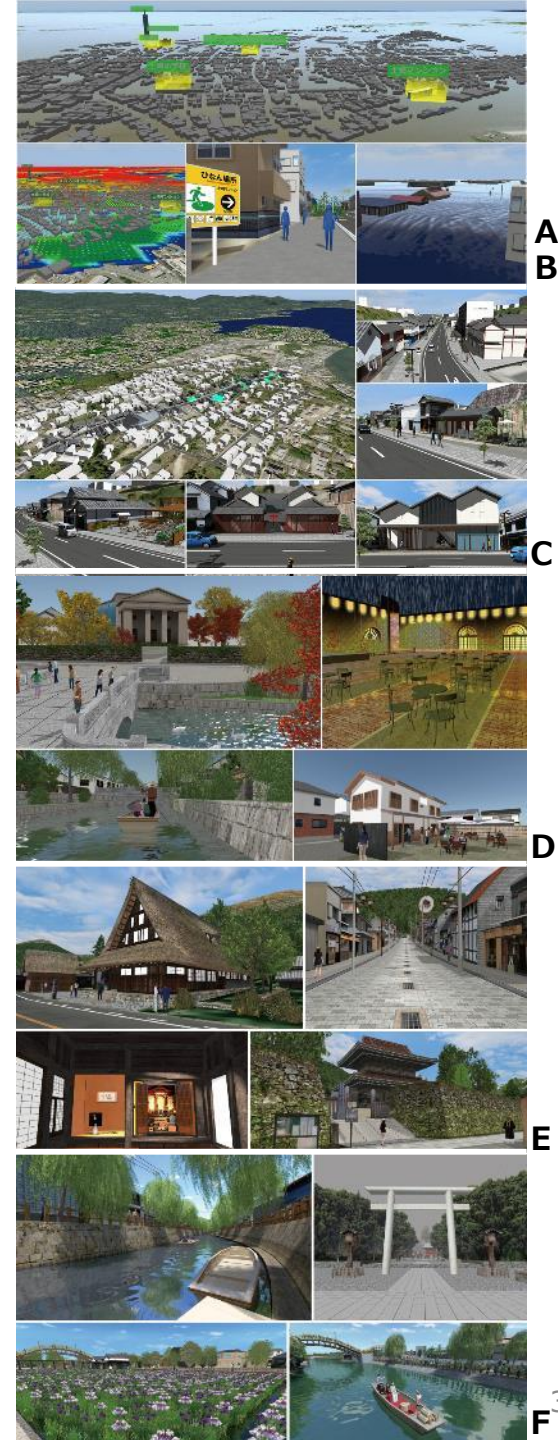
スケジュール -1

9:30～9:50

- ・ 演習概要と水木しげるロードリニューアル計画でのVR紹介
- ・ 合意形成のためのコミュニケーション手法とシナリオ

9:50～12:30 演習1

- ・ チームに分かれる。スタッフは各コンテンツの概要説明。
 - ・ Aチーム. 津波迅速避難教育システム 4名
 - ・ Bチーム. 津波迅速避難教育システム 3名
 - ・ Cチーム. 杵築市城下町地区のまちなみ 2名
 - ・ Dチーム. 倉敷の美術館周辺や川沿い 2名
 - ・ Eチーム. 南砺市の村上家や瑞泉寺周辺 2名
 - ・ Fチーム. 佐原や潮来の川沿い 2名
- ・ 何を見せるかを検討し、各自構想に基づき、UC-win/Roadのプレゼンシナリオを作成し、それに応じた3DモデルをVRに加える
 - ・ 追加例：土木建築物、案内サイン、不足しているデータ（人間活動）など、その設計、提案内容に関するプレゼン用のVRを作成する（プロジェクトは仮想でよい）



スケジュール -2

12:30～13:30 個別チェック

- 15名×（発表2分+アドバイス2分） = 60分
- 受講生はUC-win/Roadの画面を見せながら、構想の全体と、特に考えた点、残作業の見通しを紹介する。発表者以外は、他の受講生の発表を聴いても聞かなくてもよい（できれば、いくつかは聞くと参考になる）。

13:30～15:00 演習2

- 個別チェックを踏まえて、さらに進める。

15:00～16:25 最終プレゼン

- 15名×（発表2.5分+アドバイス2分） = 67.5分
- ここは、全員聞きましょう。

16:25～16:30 まとめ、終了

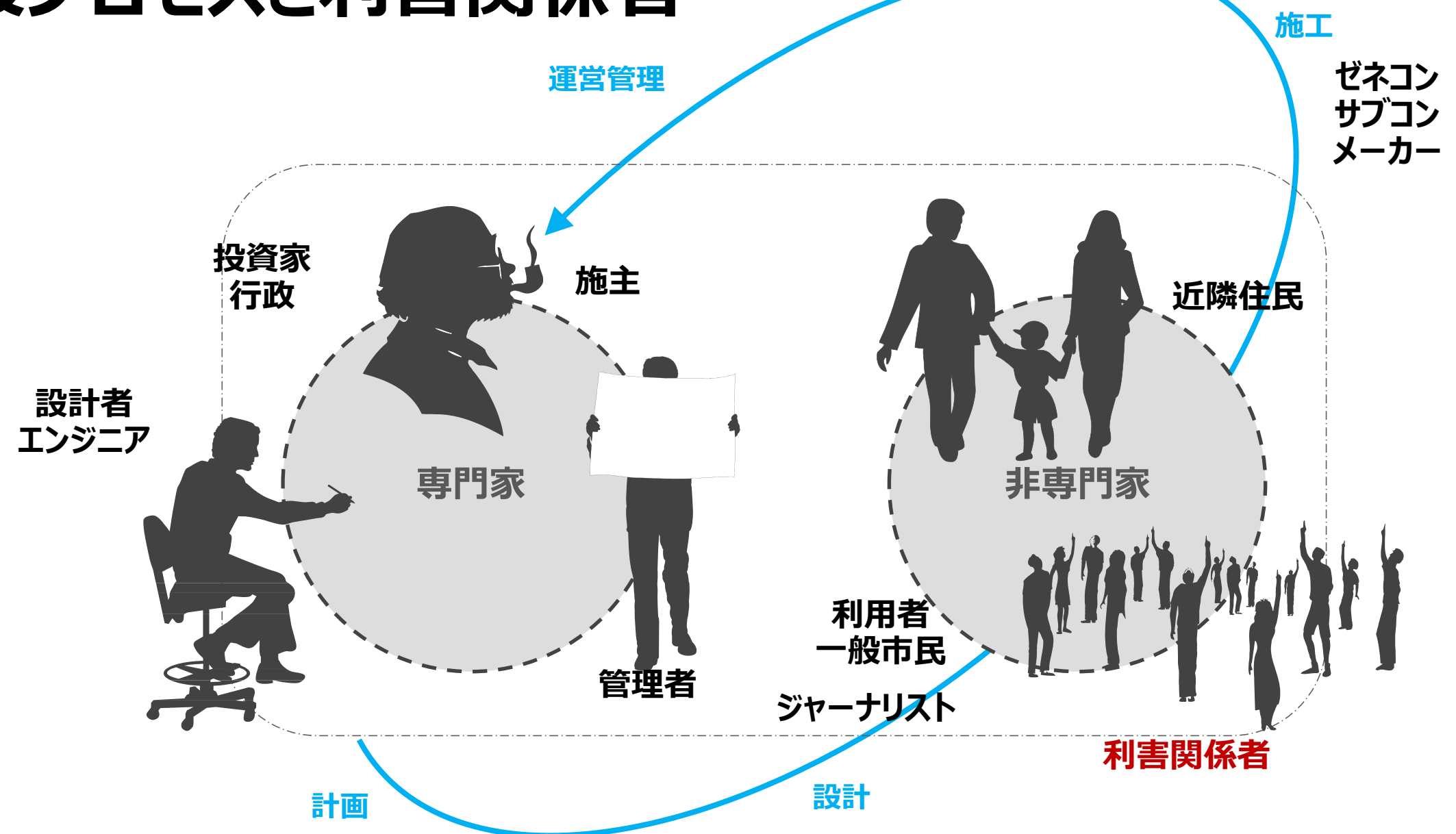
課題

実習で作成したUC-win/RoadでVRを操作しつつ（オートでもマニュアル操作でもよい）、説明を口頭で加えて、プレゼンビデオを作成すること。テロップやBGMは加えても良い（BGMは著作権に注意）。時間の長さは自由とするが、15秒以上、5分以内を目安とする。

ビデオの作成方法

- Zoomでパワーポイントを画面共有して録画する方法
- パワーポイントの「スライドショーの記録」機能を使う方法
- スクリーン録画のできるホスティングサービスを使用する方法（Apowersoft screen recorder など）
- 本当の会議室でプレゼンしている風景を録画する方法など。

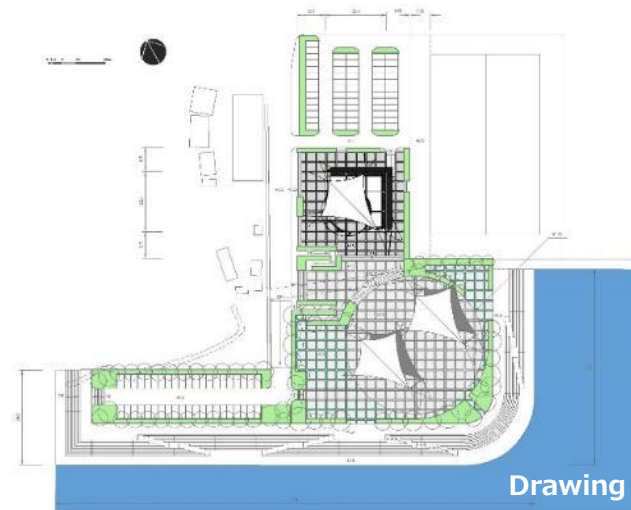
建設プロセスと利害関係者



他者に伝え合意を形成するために

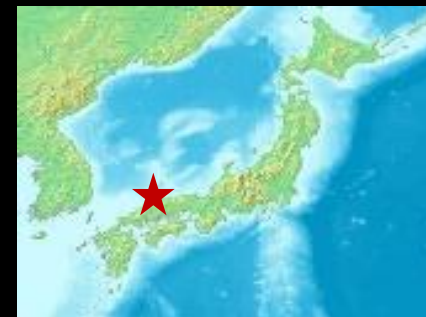
- 図面 CAD ▶ BIM
- 模型
- 透視図
 - 手書き
 - フォトモンタージュ
 - CG静止画
- CGアニメーション・動画
- VR
- AR/MR

▶ 整備対象：高度化・複雑化・関係者増



地域活性化 | 参加型まちづくり | 可視化と合意形成のためのVR

水木しげるロードリニューアル



製作・監修 境港市 | 制作 大阪大学, (株)フォーラムエイト | 協力 水木プロダクション・(株)山陰放送 | BGM MusMus

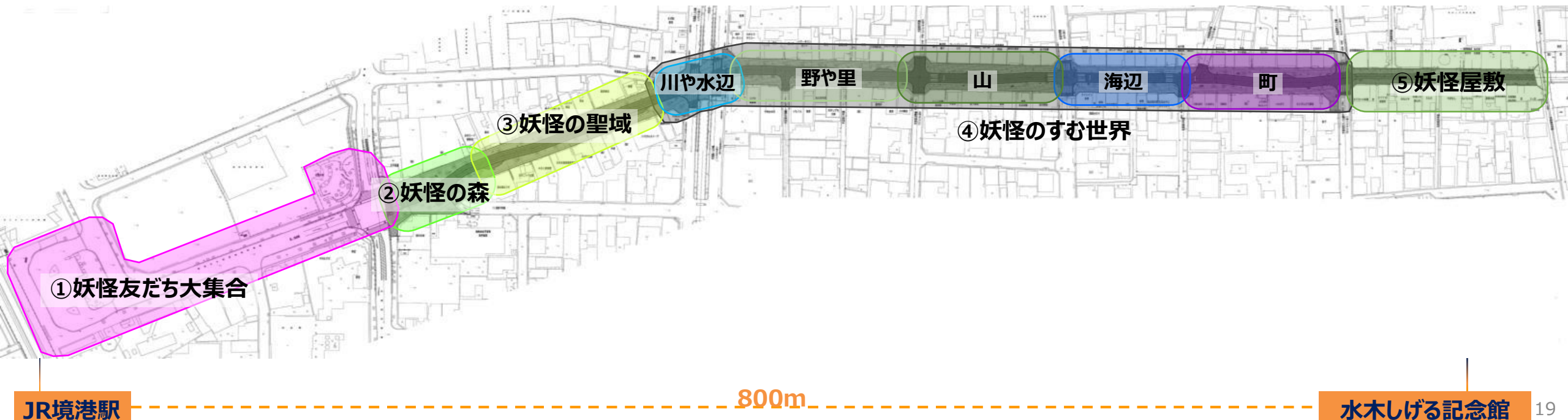
Fukuda et al., Structure from Motion and Virtual, Augmented and Diminished Reality for Architectural and Urban Design, CAADFutures 2017, Istanbul 11



リニューアルビジョン

誰もが訪れたいくなる おもてなしとエンターテインメントのロードづくり

- ・ 車道の一方通行化と蛇行化
- ・ 変化に富んだ広い歩道空間の確保
- ・ ゾーンコンセプトに合わせた妖怪ブロンズ像の再配置
- ・ 街並み景観の改善
- ・ 夜間照明デザイン

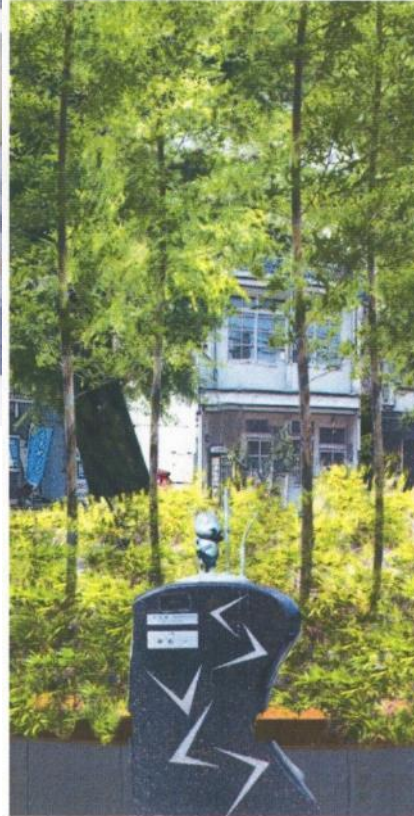


コミュニケーション・デザイン

設計内容の全体像を共有し，関係者どう合意形成を図るか？



1/200模型(鳥瞰)



森のゾーン(まちなみイメージ)

竹切狸(ブロンズイメージ)

VR制作

課題

- 153体＋新規24体のブロンズ像
 - 各々異なる形状，穴あき形状を含む

従来法

- 現地測量・3DCAD/CGソフトでモデリング
 - 膨大な時間とコスト





Full version: <https://youtu.be/0sC5zPjTofM>

境水道

水木しげる
記念館

市道区間

県道区間

JR境港駅

4



<https://youtu.be/WO0BITfZGC4>

水木しげるロード

